

富士見市立本郷中学校だより

学校教育目標



# 群青

よく考え、学び、求める生徒  
 豊かな心を持ち、思いやりのある生徒  
 心身を鍛え、勤労と体験を重んじる生徒

「ひたむきに伸びようとする生徒たちをサポートする学校」

No. 4

## 偉人から学ぶ。



いよいよ新紙幣が発行された。新1万円札の顔が埼玉県出身の渋沢栄一となり、県内は深谷市を筆頭に大騒ぎになっている。小遣い制の身ゆえ、新紙幣を手にするのはまだ先だが、財布の中身が潤ったような気にもなり、手にするのが楽しみ。

年齢のせいも、聖徳太子から福沢諭吉に切り替わった時を鮮明に覚えている。福沢諭吉も樋口一葉も夏目漱石も、紙幣の顔が入り口となり、その文学作品に触れたなんて人もいたのではないだろうか。この切り替わりで、渋沢栄一も、「女性は家庭」ではなく高等教育を受ける道を切り拓いた津田梅子も、近代医学の父である北里柴三郎も、その生涯を知ることを通して、生徒の学問・探求への道しるべになるかもと期待したい。

「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」という一文を、平等主義を象徴する言葉として「学問のすゝめ(すすめ)」で福沢諭吉が宣言したと解釈している人は少なくない。しかし、正しい全文は「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず、**と言へり。**」

福沢諭吉が、アメリカの独立宣言の序文「すべての人間は、生まれながらにして平等」を意識して引用した上で、「とされている」と伝聞で締めている。その後は「実際には賢い人と愚かな人、富んだ人と貧しい人、身分の高い人と低い人がいて、雲泥の差がついている」という意図の文章が続く。「だからこそ、その不平等な差を埋めるため、生まないために、勉強して自分を磨くことをお勧めする」と説く。

旧紙幣となった福沢諭吉からも多くのことを学べた。「そういえば昔は福沢諭吉だったね」といずれ過去の人となったとしても、福沢諭吉の教えはこれからも色あせない。

渋沢栄一は近代日本経済黎明期に500近くの企業・団体の立ち上げに関わったとされる大実業家。大河ドラマ「青天を衝け」も視聴していたが、この人がいなかったら現代日本の経済はこのようなものになっていなかったのではと思うほど。

「論語と算盤(そろばん)」という考え方において、「道徳と利益の追求は相反するものと考えられがちだが、これらは両立させることができる」と、「道徳経済合一説」を唱えた。事業家は自分の利益だけでなく、公共の利益も追及することで、社会全体が豊かになるという考え方。経済のグローバル化が進み、格差と社会の矛盾がひろがる現代でも、公益のために尽くした渋沢栄一の生涯と思想から学ぶことは少なくない。

新紙幣の顔の3人に共通することがある。若い時に海外を経験したことがベースになっているということ。渋沢栄一はフランスを中心にヨーロッパで。津田梅子は日本初の女子留学生の一員としてアメリカへ。北里柴三郎はドイツに6年間留学。もちろん飛行機もなく、テレビやネットで事前に見ることもなく、言葉も通じない異国の地に放り出され、そこでの驚きや出会いがその後の人生観に大きく影響したはず。

井の中の蛙という言葉がある。3人とも歴史上の偉人だが、外(世界)を知ることで、中(日本)を変えていく原動力になっていった。本郷中の生徒たちにも、井の中の蛙になることなく、勇気をもって未知の世界に飛び出してほしい。(校長 廣井賢司)

## 行事予定

日	曜	学校行事
7/22	月	三者面談(全学年)～31日(水) いじめのない学校づくり子ども会議 AM
23	火	学総県大会(剣道)
8/26	月	始業式 短縮3時間 避難訓練 部活動休養日
27	火	短縮3時間 朝読書 清掃開始 部活動休養日
28	水	短縮4時間 給食開始日 部活動あり
29	木	
30	金	
31	土	
9/1	日	
2	月	3年東部班統一テスト① アルミ缶回収
3	火	特別日課 二者面談(1)
4	水	水曜日課 生徒朝会 専門委員会
5	木	特別日課 二者面談(2)
6	金	特別日課 二者面談(3)
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	特別日課 二者面談(4)
11	水	水曜日課 学校朝会 富士見・ふじみ野新人陸上大会 水泳新人県民スポーツ大会(1)
12	木	特別日課 二者面談(5) 水泳新人県民スポーツ大会(2)
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	月曜時間割
18	水	水曜日課 大会前日部活動あり
19	木	新人入間東部大会(1)
20	金	新人入間東部大会(2)
21	土	新人入間東部大会(3)
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	新人入間東部大会(予備日1)下校時刻変更17:15
25	水	水曜日課 新人入間東部大会(予備日2)
26	木	硬式テニス地区大会
27	金	特別日課 生徒役員選挙立合演説会(5. 6) 硬式テニス地区大会
28	土	入間地区大会
29	日	入間地区大会(予備日1)
30	月	中間テスト前諸活動停止期間～10/8(火)

### 生徒総会 6月14日(金)



生徒総会では、本郷中学校をよりよくするために、各委員会や学年より意見や提案がありました。生徒総会で話し合ったことを学校生活に活かしてほしいと思います。

### 学校閉庁 8月10日(土)～18日(日)

この期間は、「サマーリフレッシュウィーク」期間のため校内に職員はおりません。緊急時には、富士見市役所 251-2711(内線622・学校教育課)までご連絡ください。

### アルミ缶回収、ありがとうございました!



学校応援団の方が中心となって取り組んでいただいたアルミ缶回収ですが、5～7月分で45.97kg(昨年度44.53kg)回収しました。ご協力いただき、ありがとうございました。感謝申し上げます。

### 県大会出場おめでとうございます!



本校の陸上部、剣道部、サッカー一部が県大会に出場します。また、個人で、水泳も出場します。ベストを尽くして頑張ってください。

### 体育館スクリーン設置



本校の体育館にある、スクリーンは画面が小さく、見づらかったのですが、学校応援団のアルミ缶回収の収益金を拠出して、体育館にスクリーンを設置いたしました。大事に使いたいと思います。

### 進路説明会 7月12日(金)

7月12日(金)に3年生対象の進路説明会が行われました。県立富士見高校の校長先生と私立山村学園高校の校長先生をお招きして進路選択の心構えや卒業後の進路、入試制度についてお話をいただきました。

